

■ 福祉社会研究専攻 福祉共創マネジメントコース

全国初の保育・福祉施設、保健医療・福祉 経営者、管理者(リーダー)のためのコース

コース設立の目的 昭和女子大では、2021年度に、男女の社会人のための保育・保健医療・福祉施設の経営者・管理者を養成するための経営大学院(福祉社会研究専攻の共創マネジメントコース)を開設します。
今後25年間に、医療・福祉等に多様なニーズをもつ高齢者が全国で300万人増加しますが、その7割が東京圏に集中し、その結果、医療・介護施設は、長期的な増加が見込まれます。

■ 保育・福祉施設経営大学院プログラム

開設の目的

今後の社会では、女性の社会進出が進み、共働き世帯数の持続的な増加に対応して、保育所の整備が進められています。また、介護サービスを必要とする高齢者も、今後、首都圏を中心に急速な増加が見込まれています。

こうした保育・介護施設の大幅な増加に対応した保育士・介護士等の専門的人材の確保が重要となります。しかし、いずれの分野でも離職率が高いことが大きな問題となっています。これには賃金等の問題もありますが、「職場での人間関係に問題があったため」が、大きな要因として挙げられています。このため、一般企業と同様に、現場での人事・労務管理の改善が重要といえます。また量的な拡大だけでなく、多様な消費者ニーズに応える、新しい施設経営の視点も重要となります。

保育・福祉施設のマネジメントを担う、保育・福祉分野に特化した専門的な経営人材を、本学の経済・経営、福祉社会、幼児教育等、多様な分野の教員の協力により育成することが、新しいコース開設の大きなねらいです。

■ 保健医療・福祉経営大学院プログラム

開設の目的

地域包括ケアが進められていく中で、医療・介護・福祉複合体での水平的な多職種連携を通して、経営と質の改善に取り組む組織風土と柔軟な人材育成が必要になっています。また医療や福祉は、その治療や実践、サービスに対して質の評価、アウトカム評価が重要なテーマとなり、エビデンスと実践のギャップを可視化する方法が求められています。

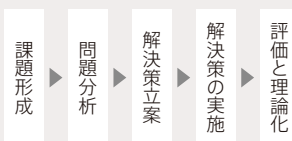
専門職リーダーの4つの実践力

マネジメント 組織管理と経営、 人材育成	コ・クリエイション 実践アプローチや 資源の共創
オープン イノベーション 組織内外の 知識や技術の活用	コラボレーション 多職種、 他機関等の協働

「福祉共創マネジメントコース」では、保健医療や福祉社会実践のリーダーとして、①経営と組織マネジメント力の養成、②新たな共創社会を生み出す実践力の涵養、③多職種・多機関など、公・私・民の連携力強化を目的とした人材の育成を目指しています。

福祉学、社会学、経営学、教育学等の横断的・学際的な知識と実践の科学的研究手法を学ぶことによって、高い総合的実践力をもつ保健医療・福祉の経営者・管理者を養成します。

実践科学的研究法



コースの特色

- ▶ 修了者には修士(福祉社会実践学)を授与
- ▶ 1年制コースを原則
- ▶ 科目数に応じた学費(単位従量制)
- ▶ 社会人対象大学院(男女)
- ▶ 科目等履修生制度
- ▶ 授業は夜間、土曜日、集中講義

主な開講科目

[共通科目]

- ▶ 福祉社会特講
- ▶ 社会保障政策論
- ▶ 組織マネジメント論
- ▶ ソーシャル・イノベーション論
- ▶ 事例研究法・データ解析法
- ▶ 福祉共創マネジメント演習・実践研究(修士論文作成指導)

- ▶ 人材育成とキャリア論
- ▶ 財務会計

- ▶ リーダーシップ論
- ▶ 労働とジェンダー

- ▶ 対人関係構築論
- ▶ 持続可能性と社会ビジネス
- ▶ 臨床倫理学
- ▶ 地域資源開発論 など

[既存の大学院科目(昼間)]

- ▶ 臨床発達心理学研究
- ▶ 幼児教育研究 など
- ▶ 発達教育心理学研究

[既存の大学院科目(昼夜間)]

- ▶ スーパービジョン研究
- ▶ 比較教育社会学研究
- ▶ 生活福祉経営研究
- ▶ 医療福祉研究 など

問い合わせ先

E-mail: hoikufukushi@swu.ac.jp (八代・今井・高木)

問い合わせ先

E-mail: exam-infukushi@swu.ac.jp (高橋・鶴田)